

**「学校を島のハブ（拠点）にする」 私の野望**

近い将来閉校するであろう本校ですが、存続する間は、子供たちが通う本校が、島の希望であってほしいと思っています。

そして、関わる私たち教職員は、このことに誇りをもっていたいと思っています。

地域と共にある学校を創造していくことは、「馴れ合いの解消」と「学力向上」の両面において非常に強力なフックになります。児童生徒数が少ない本校ですが、学校という場所が「多様な大人と出会う場所」になれば、それは生きた教材になります。

そのような思いで、ホームページを随時更新し、内容の充実を図っていかうと思っています。

子供たちに、ホームページの「訪問者数」に注目してみようと呼びかけています。学校での自分たちの頑張りが多くの人に伝われば、励み・誇りになるだろうと思っています。



アクセスカウンター（訪問者数）

00034334

令和3年7月1日リニューアルしました。

34334！（4/23 現在）

「学校生活」に、小学生の「図画工作科の学習成果」をアップしてから、2週間経ちました。その間に、**約300増えました。**

着任後、島民の皆さんにもテトル登録とHP閲覧をお願いしておりましたが、ご協力いただいていることが、数字からも伝わってきました。

ありがとうございます！

今日、このことを子供たちに伝えたところ、とても喜んでいました。

「明日、図工で絵を描くことが楽しみ！頑張って描こう。」という言葉がありました。私もとてもうれしいです。